



中山間地域農業のことを知ろう

【シリーズ⑥】移住・定住の促進に向けた取り組み

No.1108

令和2年12月25日発行

市では、移住相談の総合窓口「上越市ふるさと暮らし支援センター」を設置し、専門職の「移住・定住コンシェルジュ」が移住相談から新規就農を含む仕事探し、定住支援まで、一貫したサポートを行っています。

移住をお考えのご家族やお知り合いがいらっしゃいましたら、ぜひ支援センターをご紹介ください。

■問合せ…上越市ふるさと暮らし支援センター（自治・地域振興課内、☎025-526-5111、内線1488）

オンライン移住相談窓口

自宅から気軽にご相談いただけます。

Web会議サービス「Zoom」を使用した、オンラインでの相談です。相談を希望する日の3日前までに、市ホームページから申し込んでください。後日、相談日時をメールでお知らせします（1回当たり30分程度）。

「上越で働く」U・Iターン個別相談会

仕事探しを中心とした、上越市での暮らし全般に関する個別相談会です。

- と き…令和3年1月30日④午前10時～午後5時（相談時刻は申込者へ直接お知らせ）
- ところ…Web会議サービス「Zoom」を使用し、オンラインで開催
- 定 員…6人程度（1人当たり45分程度）
- 申込み…令和3年1月22日⑤までに問合せ先へ

上越市ふるさと暮らしセミナー

「仕事」をテーマに、移住者による仕事の探し方などの体験談や参加者とのフリートーク、子育てなど各種支援制度の紹介を行います。

- と き…令和3年2月21日④午後1時～
- ところ…Web会議サービス「Zoom」を使用し、オンラインで開催
- 定 員…20人程度
- 申込み…令和3年2月19日⑤までに問合せ先へ
※セミナー終了後に個別相談を希望する人は、セミナーと一緒に申し込みください。

—【移住者の声】—



平成31年2月に静岡県から中郷区へ移住した竹内雄介さん。
IT企業の社員としてリモートで働きながら、デザイン制作や居酒屋経営の事業も展開しています。

移居前、スノーボードを楽しむため上越市に何度も遊びに来ていたほか、移住体験イベントを通じてさまざまな人と知り合い、中郷区岡沢に移住しました。

移住の相談に乗ってくれた元町内会長さんがいろいろと気にかけてくださったり、地域の皆さんから野菜作りや雪国での生活のアドバイスをいただいたりと、温かく迎えていただきました。

これからも、地域の皆さんとのつながりを大切にしながら、私自身も上越市に移住したいという人の力になりたいと思っています。

移住者の暮らしぶりや、イベント情報などを発信しています。ぜひ、ご覧ください。



ホームページ



フェイスブック



移住・定住コンシェルジュ
柳原 志保

広報対話課から

☎025-526-5111

●「広報上越2月号」は、1月21日④・22日⑤に各町内会へお届けし、各世帯にお配りします。届かない世帯の人は、広報対話課または、各総合事務所へご連絡ください。

上越市の人口・世帯数

令和2.12.1現在。（ ）は前月との比較

男 92,923人 (-33人)
女 96,507人 (-48人)

合計 189,430人 (-81人)
<人口増減内訳>
出生 98 転入 266
死亡 221 転出 224

76,461 (+33)
世帯数
数字は住民基本台帳に基づくもの

表紙のことは：今も上越を見守るレルヒ少佐

頸城平野を一望できる金谷山の高台にたたずむレルヒ像は、1961（昭和36）年に日本スキー発祥50周年を記念して建てられました。

隣接する「日本スキー発祥記念館」では、本号ではご紹介できなかった、日本スキー発祥にまつわるさまざまな物語に触れることができます。110周年の今年、ぜひ金谷山へお出かけください。



読みやすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

上越市ホームページアドレス <https://www.city.joetsu.niigata.jp/>

♻️70（古紙パルプ配合率70%再生紙を使用）

市の取り組みやイベント情報などを発信中！



LINE



Twitter

編集 943・8601 上越市総務管理部広報対話課
〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3
有線（JHK）☎5111
☎025-526-5111